

日本の伝統をつなぐ
TSUNAGU!生物多様性をつなぐ
TSUNAGU!

参加者募集中

3.28
Sat

TSUNAGU!

in
能勢菊炭と里山を未来に
つなぐ 植樹会

日本の茶道を体系化した千利休。その利休がこよなく愛したのが茶の湯炭「菊炭」です。原木となるクヌギの産地・能勢は今、時代の波にさらされています。炭焼きの担い手は減り、里山の環境維持が年々難しくなっています。炭焼きが途絶えてしまうことは、日本の伝統文化が失われることに加え、山に人が入ることで保たれてきた生物多様性が失われることも意味します。100年後の未来に向けて、私たちの力をつなぎ、菊炭と里山を未来につなぐ植樹会を開催します。みなさまのご参加をお待ちしています。



参加者募集中

3.28
Sat

TSUNAGU!

菊炭と里山を未来につなぐ植樹会



「菊炭」の専用窯の見学。
もっと「菊炭」のことを知ろう。

TSUNAGU!

読売TV「関西情報ネットten.」、NHK「ええやん」でも紹介された菊炭を製炭する際に用いられる専用窯を見学。伝統の産地 大阪ではただ一人となった菊炭師 小谷義隆氏による菊炭の歴史と製炭法などのお話。炭火を体験しながら学びます。炭焼きを学ぶことで里山の重要性をより深く理解できます。



TSUNAGU!

地域の里山「菊炭山」に入り、
クヌギ苗の植樹を体験。

人々の山離れは激しく、多くの山が放置され里山の荒廃が進んでいます。菊炭の一生の始まりである苗木の植樹をしていただくことによって、その後の成長を見守り、里山保全の関心へと繋がっていくことを願っています。

「菊炭と里山を未来につなぐ植樹会」 in 能勢田尻菊炭山

参加費用 大人 1,000円 / 学生 無料 ※小・中学生は保護者同伴をお願いします。

【日時】 2026年3月28日(土) 10:00~15:00 (現地) 9:30受付

※悪天候は3月29日(日)に延期(延期連絡は3月27日にメールで)

【会場】 能勢さとやま創造館(能勢町下田尻303-2) 駐車場有

【申込締切】 2026年3月22日(日) 18時まで **【定員】** 80名

【持ち物】 軍手、タオル、昼食(おにぎり・飲み物など)、お椀・お箸(豚汁用)



豚汁の
ふるまい
あり♪



お椀とお箸は
持ってきてね

ACCESS

大阪方面から、
阪神高速 11号線池田線
「池田木部 IC」を出て 173号を北上。
井補野交差点を右折し一庫ダムを越え、
知明湖を左に府道 106を直進。
GS 左折し、900メートル先。



参加のお申し込みは下記メールから

✉ kikusuminosato@gmail.com

【申込締め切り】 3/22(日) 18時まで

①氏名年齢 ②同伴者氏名年齢 ③住所 ④電話番号
⑤連絡用メールアドレス 以上をメールにてご連絡ください。